

2019年度／単年度計画

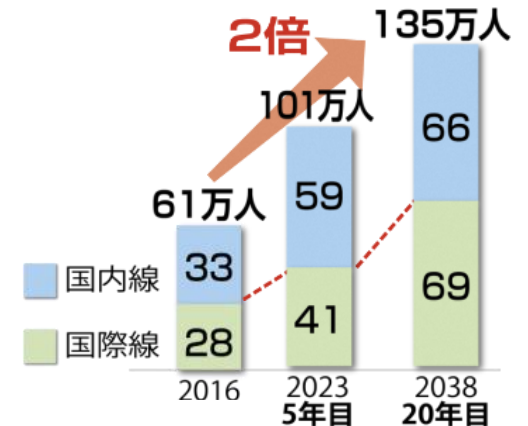
2019年度取組方針

✈ 基本的な考え方

「リージョナル・ランドマーク・エアポート」の実現に向け、公共施設等運営権制度の下での新たな組織・運営体制及び県・促進協と連携した航空営業体制を確立するとともに、二次交通施策の検討や新規就航受入のための環境整備などに取り組みます。

✈ 旅客数等目標値

| | 2018年度 (実績) | 2019年度 (目標) | 2023年度 (5年目) | 2038年度 (20年目) |
|-----|----------------|----------------|-----------------|------------------|
| 旅客数 | 71.4万人 | 77万人 | 101万人 | 135万人 |
| 国内線 | 42.5万人 | 43万人 | 59万人 | 66万人 |
| 国際線 | 28.9万人 | 34万人 | 41万人 | 69万人 |
| 貨物量 | 1,137t | 1,140t | 1,846t | 3,264t |



✈️ 空港活性化に関する計画

旅客数及び貨物取扱量の増加

- 新たなアクセスバス路線の開設
- 新規就航実現のためのボトルネック課題の整理
- 受入環境整備のための先行投資の実施
 - ・国際線チェックイン機能の改善
 - ・航空燃料の給油機能増強
- ケータリングサービス提供のトライアル実施
- 新規就航等を促す新たな料金体系の検討
- 運営権者、県及び促進協による航空営業戦略部会の立ち上げ
- 株主関連施設等を活用した利用促進イベント実施

ビジネスジェット等の利用拡大

- ビジネスジェットの商談会への参加
- ヘリ駐機スポットの整備

旅客ターミナルビル入館者数の増加

- 10周年キャンペーン等のイベントの実施

空港利用者の利便性向上

- 国際線チェックインの運用改善
- アクセスバスの強化やダイヤ改善
- 利用者満足度調査による課題の抽出
- 総合案内所機能の強化

地域連携事業

- 県内観光資源と連携した富士山周遊フライトの実現
- 地域の観光資源等の情報発信のためのデジタルサイネージの設置

6
月
で
10
周
年
だ
よ



COJI-COJI ©さくらももこ

開港10周年キャンペーン
マスコット「コジコジ」

✈️ 空港運営に関する計画

安全・安心の確保

- 安全推進室の設置及びセルフチェック体制の構築
- 仙台・高松の経験・知見の活用

運営の効率化

- ITを用いた点検ツールの導入（インフラドクター等）やロボット活用等の実証実験の実施（清掃ロボ等）



保守・管理システム「インフラドクター」 AI搭載のバキューム清掃ロボット「Whiz」



更新投資計画

- 更新修繕 1.3 億円
(うち県負担額 0.3億円)
- 拡張 3.1 億円
※税抜き